

そよげ風

山口市立小郡小学校
No.19 学校だより
平成23年5月2日

今年度は“おはつ”の精神で「おもしろ おかしく」

校長 上田 保明

1年生も学校生活に慣れ、暖かな春の日差しの中元気いっぱい活動する姿を目にすると思わずほほもゆるみます。今年度も子供たちの一層の成長を願って学校経営に取り組みます。

学校経営の基本方針は次ページに掲載しております。昨年度の考えを継承しますが、本校3年目となります本年度はまとめの1年と考え、さらに磨きをかけ、今後の小郡小学校の校風の基礎づくりの年としたいと思っております。ご理解をいただきご協力をよろしく願います。

私は“ことばの教育を柱として道徳性の涵養を図る”教育を2年間進めてきました。日本語の美しいことばには文化があり、日本人として生きるべき指針が内包されています。それらは道徳観として私たちが脈々と受け継がなければならないものでもあります。“ことばを学ぶこと”は、いわば日本人の誇りを学ぶことでもあります。その日本人のすばらしさを示してくれたのが東日本大震災でした。あの難局の中にあっても秩序ある行動がとれたのはすばらしい道徳観を身に付けているからに他なりません。“ことばの教育”と“道徳性の涵養”を図る教育を徹底します。

教育は信頼なくして成立はしません。信頼は愛情なくしては生まれません。そこで、かけがえのない一人一人を大切にするために「愛情の翼で抱け、あの子ども この子ども」をキャッチフレーズとして子供たちに接していこうと教職員一同、申し合わせたところです。①小さな事へ誠意を持って対応し、②音読で子供を変える ③わかる授業 楽しい授業の実施を行います。

ところで、人は毎日同じ事を繰り返しておりますと新鮮さが薄れ惰性的に日々過ごしてしまいがちです。そこで本年度のキーワードは“おはつ”を取り上げました。これは詩人工藤直子さんの詩「まいにち／「きょう」の日のぼり／まいにち「きょう」の風が吹く／まいにち「おはつ」／まいにち あたらしい」から頂戴しました。日々の生活の中に“おはつ”を見出そうとする気持ちを持って生活すると新鮮さを味わえ、新たな感動も生まれます。私たちは“おはつ”の精神で子供に接し、日々成長の感動を共有したいと思っております。また、その成長は“おもしろ おかしく”語り合いたいと思っております。一生懸命取り組んだことは成果として必ずや現れます。保護者の方々と一緒になって、作家井上ひさしさんの言うように「むつかしいことをやさしく やさしいことをふかく ふかいことをおもしろく」子供の成長を語り合える1年としましょう。

地域・保護者の皆様と共に、「ことば」と「道徳性」の教育の成果は子供の姿として、本校を会場に開催されます11月25日の全国国語科教育研究大会で全国からの来校者にお示ししましょう。教職員も子供の姿として示すという自負を持ち、一丸となって奮励努力中です。

平成23年度の小郡小学校の学校経営方針です（教職員に配布・説明したものの）。

21世紀を生きる 小郡小学校の教育

平成23年4月5日

平成23年度の取組

本年度のキーワード おはつ 「おもしろ おかしく」

1 本校教育の取組

学校教育目標
人間尊重の精神を基盤に、一人一人の児童に内在する諸能力と可能性を信じて、「志をもち、知恵を出し合い 心豊かにたくましく生き抜く子供」を育成する。

合い言葉 **みんな美しい 負けずに咲こう (志をもつ教育)**

ことばの教育を柱として道徳性の涵養を図る

めざす子供像 **志をもち、知恵を出し合う子**

子供には「志」を、夢・願い・あこがれ・希望・目標と言い換える

育てたい子供像		
おん 温（思いやりのある子）	ごう 強（がんばり抜く子）	かつ 活（進んで学ぶ子）
・相手の立場や考え方、感じ方を尊重する。 ・励まし合い、助け合う ・生命を尊重し、美しいものや自然に感動する。	・目標に向かってねばり強く取組む。 ・健康で丈夫な体づくりに励む。 ・わがままをおさえ、生活のマナーやルールを守る。	・自ら問題に取組み、考え、判断し、解決する。 ・人の話をよく聞き、自分の意見をはっきり述べる。 ・学習したことを確実に身につける。

取組方法 **愛情の翼で抱け あの子も この子も**

教育は信頼あって成立する。信頼は愛情なくして生まれない。

- ①小さな事への対応
 - ・小さな質問・疑問に確実に応える（信頼の確立）
 - ・小さなきまりを守る、守らせる・・・服装 定刻開始（規範意識の醸成）
- ②音読の重視・・・音読で子供を変える
 - ・美しい日本語の定着・・・詩の音読、朗読、暗唱で
 - ・正しい日本語の定着・・・場にあった言葉遣い（「俺」という言葉）
 - ・校長室暗唱の充実
- ③わかる授業、楽しい授業の実施・・・問題解決的な学習、学習内容の究明

ことばがかわれば心が変わる 心が変われば行動が変わる 行動が変われば習慣が変わる
習慣が変われば人格が変わる 人格が変われば運命が変わる

チャレンジ目標（子供のめあて）

（◎さわやかあいさつ ◎ろうか歩行 ◎そうじ ◎きれいなことば） 文責：上田

～4月を振り返って～

公開授業(校内研修の研究開き)



4月19日(火)4年3組担任(本校研修主任)による国語科「白いぼうし」の公開授業が行われました。

学習のねらいは「主人公の人物像(優しく、思いやりがある、細かい所まで気が付く、想像力のある心豊かな人柄)を読み取り、主人公の気持ちのわかる音読の工夫を考える」でした。子供たちは、音読、一人学び、発表を通して、人の持っている温かさややさしさを読み深めていくことができました。また、授業の後半には、やさしさというものを「人の気持ちが分かること」「人のことを考えること」「思いやりがあること」という言葉で置き換えることができ、本校のめざす「わかる→か

わる→できる」過程を重視した授業となりました。また、本校のめざしている「ことばの教育を柱として道徳性の涵養を図る」を具現化した授業となりました。



1年生を迎える会



運営委員会(児童会)が中心となって、4月28日(木)に1年生を迎える会が開催されました。素敵な音色の吹奏楽演奏による入場から始まり、○×クイズ、じゃんけん列車、プレゼントわたし、校長先生のお話の内容で、1年生の入学を全校児童が祝ってくれました。

プレゼントのペンダントは、表の絵に色を付ける(3年生)、メッセージを書く(4年生)、部品を組み合わせる(5年生)、班と名前を書く(6年生)というように、3年生以上が分担して素敵な物を作ってくれました。もらった1年生も大喜び。

1年生が一日も早く学校生活に慣れるよう、上級生のみなさん、お世話をよろ

しく願います。



6月の行事予定

行 事 等			日	曜	行 事 等
日	曜				
2	木	4年社会見学	10	金	5年社会見学
3	金	2年遠足	13	月	委員会活動
6	月	クラブ活動	20	月	クラブ活動
7	火	全校朝会	23	木	学年集金日
9	木	給食集金日	28	火	山口市陸上記録会（6年参加）

お知らせとお願い

★ あいさつ運動にご協力を

一生をとおして大切なこと、それはあいさつです。あいさつは、自分を元気にしてくれるだけでなく、相手への思いやりの言葉でもあります。おはよう、こんにちは、ありがとう、などのあいさつは、心と心を結ぶかけ橋でもあります。また、「ありがとうは魔法の言葉」とも言われます。ちょっと一言のあいさつのできる子供たちを小さい頃から育てていきたいものです。ぜひ、ご家庭の中でもあいさつ運動に取り組みてください。

★ 不審者に注意を

4月下旬、小郡中学校前で、女子生徒への声かけ事案が発生しています。不審者対応としては、「イカのおすし」が大切であると言われています。

イカ・・・行かない
の・・・乗らない
お・・・大声でさげぶ
す・・・すぐにげる
し・・・知らせる



不審者と不審車に気を付け、事件や事故に巻き込まれないようにしてほしいです。

★ 春季大運動会で煙火を上げます

春季大運動会（春の運動会）を5月28日（土）に実施いたします。本年度から9月実施から5月実施に変更させていただきました。地球の温暖化現象による気温の上昇に伴い、5月に実施する方が、熱中症予防等、子供の健康保持のために良いと判断したことが大きな理由です。是非、地域の方々も小郡小学校に足を運ばれ、子供たちが力一杯運動に取り組む姿をご覧ください。なお、運動会を実施する当日朝6時に煙火を上げます。ご近所にご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

★ 平成21年度から学校だよりの地域内回覧を始めましたが、今月で第19号となりました。

今後、学校だよりタイトル横に、通算の発行号数を表示いたします。

（文責：教頭 水野 昭）

